

## ☕ ふりかえり・まとめ

最後に、各自カフェタイムをふりかえって、印象に残ったキーワードや、気づいたことをふせんに書いて、壁にはり、代表で8名の参加者が書いたことを発表したのち、条例への反映をイメージし、まとめを行いました。



## 自治KEN拡大版

# ながくてのミライ 語り場カフェ



News 05  
2016.12



### 話しかける勇氣!

近所づきあいはあいさつから。  
話しかけるときにはいいところを褒めよう!

### こどもの視点

大人では気がつかない視点から条例を考える  
こともいいのでは!

### ガンバレの行き違い、もったいない!

市民も市役所もパワーと想いがある!  
両方がかみ合い、パワーが発揮できる仕組みを!

### 議会の働き方改革、政策提言力

議会を活用しよう!  
そのためには、我々市民も勉強を!

### 学生とまち、市民の連携

学生がもっとまちに出れるようにしたい。  
やりたいことができるように。

### 市長が職員を信頼、観光重視

市長が職員を信頼しないと、課を継続できない!  
「小牧・長久手の戦い」をもっとPRしたい。

### 子どもたちへの環境づくりと大人の遊び場づくり

子どもには食と伝統文化を伝えたい。  
大人も遊びに行ける場所を。

### キッカケ

きっかけがないと始まらない。参加してもらえる  
仕掛けをちゃんと考える。

## まとめ みなさんの想いのカケラをカタチに

子どものまちづくりへの参加や役割、あいさつを通じた住民同士のコミュニケーション、大学や学生の役割など、条例のヒントとなるカケラがたくさん出ました。これから、自治KENで、どう条例に表現していくか考えていきます!

**☕ 自治KEN副所長あいさつ**

今後、我々が外に出て活動していくときに、自治基本条例が生きてくると思うので、がんばりましょう! 条例ができれば、みなさんが伝道師になって広めていきましょう。

TAKU-SAN  
(大庭さん)

## ☕ 参加者アンケートから

### 《熱いひとがいっぱい!》

- 世代を超えて、まちづくりについての想いを感じました。
- 皆さんが長久手を熱く思っていることが嬉しかった。

### 《参加してよかった!》

- こういうきっかけから長久手に目を向ける機会ができます。多くの人からの意見、世代の違う人の意見は興味深い。
- 人と人のつながりをつくれれば、自然と物事は動き始めるのかもしれないと思いました。こういうイベントこそ、有益かと思えます。

### 《条例や条例づくりについて》

- 子どもをはじめ、色々な世代の想いを聴く必要があるかなと思った。
  - あいさつの大切さを改めて感じた。自治基本条例にもあいさつのことを盛り込めたらよいと思った。
  - ファミリー向けレジャー型語り場カフェをやってほしいです。
- 《その他》
- 意識の低い話でも、皆の話をきいていると話したくなる、深く考えるものだと気づいた。
  - 市長になってみたい!

## 次回の自治KEN

# 2016.12.20(火)

19:00~21:30

西小校区共生ステーション

長久手らしさや、長久手の未来を考えながら、条例の前文の素材となる文章を作成します。

作成/長久手市市長公室 経営企画課  
発行日/平成28年12月20日  
問合せ/経営企画課 0561-56-0600(直通)

# 2016.11.27(日)

9:30~12:00 参加者63名

福祉の家 集会室

長久手市において、「地域のことを地域で考え地域で実践する」自治の取組が活発になることを目指し、市民と職員が一緒になって、まちづくりの基本的なルールとなる(仮称)自治基本条例の具体的な検討を進めています。

語り場カフェは自治KEN拡大版として、より多くの市民のみなさんの想いを条例に活かしていくために開催しました。条例の項目を意識した8つのテーマから参加者が語りたいテーマを選び、ワールドカフェ方式で、わいわい楽しく語り合いました。

## ☕ プログラム

- 9:30 はじめに
- 9:40 ときほぐし
- 9:55 ルール説明
- 10:05 語り場カフェタイム
- 11:25 休憩
- 11:40 ふりかえり・まとめ
- 11:55 おわりに

Welcome!  
ゆっくり  
お楽しみください!





## 自治KEN所長あいさつ



としお君(中村さん)

私たちのまち長久手は、平均年齢38.6才と若く、安心安全で住み続けたいまちを目指しています。今日は、自治基本条例について、たくさんの地域のみなさんと一緒に考えたいです。お菓子を食べながら、わいわいガヤガヤと楽しく語り合しましょう！



## 語り場カフェ会場

カフェにいるような気分で、コーヒーとお菓子とともに楽しく語り合えるような雰囲気づくりのため、自治KEN副所長のねねパパが、この日にあわせて、素敵なポスターや立て看板を作成してくださいました。



語り場カフェ、本日のオススメMENUは…みんなの笑顔です！

ねねパパ(葛谷さん)



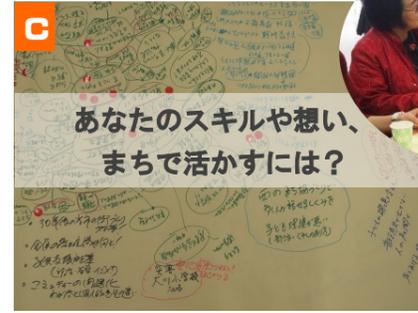
NPO法人楽歩さんのおいしいコーヒーとお菓子を食べながら会話を楽しみました。



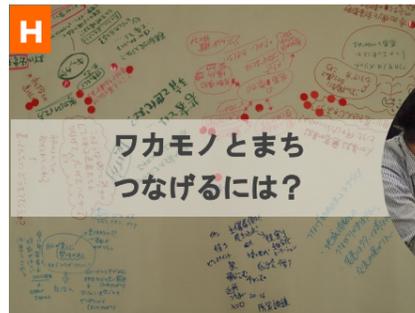
- 自然、緑
- 歴史
- 原体験
- 安心
- 食文化、地元の野菜
- 寂しい子どもを減らそう
- シニアクラブ、子ども会、自治会
- (食べる)幸福感



- 自治会とは別の組織を！
- あいさつが大事
- 誰でも集まれる(場所)
- 近所の方との交流のきっかけがない
- 自分が参加する勇気を出すことも大事！
- 若い世代の参加、考え方の変化で難しい
- グループ同士が横につながっていない



- コミュニティをつくるための自助(生きる力)、共助、家族単位から
- 子どもへの支援と、子どもの体験、遊び場が必要
- 安心安全を常に心がける
- まちづくり協議会で多くの人が話せる仕組みを！
- 30年後のまちづくりの対策を！
- 全員の(まちづくりへの)参加意識の向上を！

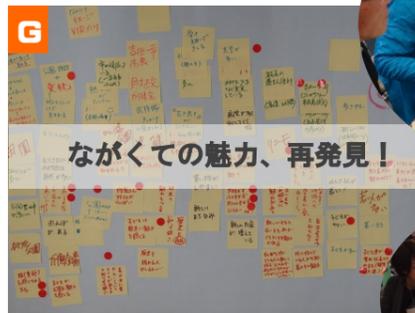


- やる側に巻き込んじゃおう！参加側、主催側、どちらもやってみると楽しい
- きっかけが大切
- どこにも属さなくても参加できる場がある
- 大学と市の連携

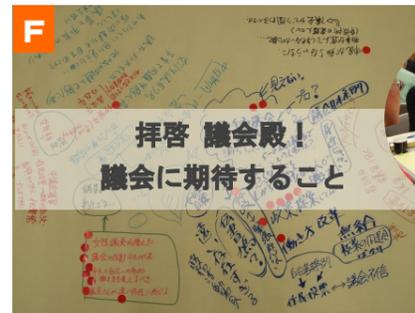


# 語り場 カフェタイム

条例の項目を意識した8つのテーマから、参加者が2つ選んで、自由に語り合うワールドカフェ方式で進めました。



- キレイな街
- 大学が多い街
- 子どもが案内する長久手のまち
- 大きすぎず、小さすぎず、おしゃれすぎず、こちよい
- 作家さん、アトリエが多い
- 自然との共存、緑を感じられる
- 人への協力が自然にできる
- リニモがある



- 女性議員が多く、子育てに感心が高い
- 市民が知らないうちに物事が進んでしまわないか心配
- 市民自治への参加、働き方改革
- 議員が遠い存在
- 政策提案をしているか
- 行政と議会、緊張感がない



- 役所を応援する仕組みづくり
- 民間に力を借りたら？
- 市役所のイイところを教えて！
- 19時で帰宅！早朝に働こう！
- (職員に)現場で会いたい！
- 市民にやさしく、丁寧に、笑顔で対応！

